

京都大学医学部附属病院 整形外科 臨床研究に関する情報の公開

作成日 2015/12/16

研究課題名	キーンベック病に対する血管柄付骨移植と舟状有頭骨一時固定の治療成績に関する後ろ向き研究
研究方法	<input type="checkbox"/> 臨床試験 <input checked="" type="checkbox"/> 観察研究(診療情報を用いる研究) <input type="checkbox"/> 観察研究(診療情報・試料を用いる研究) <input type="checkbox"/> その他()
研究責任者	京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科 准教授 池口良輔
医の倫理委員会承認番号(初回承認時期)	R0355(医の倫理委員会にて承認時に記入予定)
研究期間	倫理審査承認日から1年間の予定
研究目的	壊死した月状骨の再血行化のために、橈骨遠位端から採取した血管柄付皮質海綿骨を月状骨に移植するという治療法が1990年代に開発されました。京都大学医学部附属病院でも2004年からキーンベック病に対し、血管柄付き骨移植に術後一時的な舟状骨有頭骨間固定を追加する術式を施行してきましたので、この術式による臨床成績を明らかにするのが本研究の目的です。本研究にて臨床成績が良好なものであることが確認出来れば、キーンベック病に対する血管柄付骨移植術と一時的な舟状骨有頭骨間固定術という治療法が確立されるという意義があります。
研究概要	2004年1月1日から2013年12月31日までに、キーンベック病にて橈骨遠位端からの血管柄付骨移植術を施行された患者様を対象に、診療録(カルテ)情報から、調査に必要な項目のみを抜き出して、カルテとは別の調査票にまとめていきます。

	<p>調査に必要な項目とは、年齢、性別、左右の別、背景因子・病名、手術の詳細(手術日、手術術式など)、術後レントゲンでの月状骨圧潰の進行度、手関節可動域、握力、疼痛の程度(VAS)、Mayo Wrist Score、患者満足度であり、個人が特定できる情報は記録しません。</p> <p>調査票は名前やカルテ番号とは違う符号をつけて、管理いたします。名前やカルテ番号とその符号とを識別する表(対応表)は調査票とは別に管理いたします。解析を行う際には対応表は用いません。今回取得した情報は、論文発表後10年間保存します。</p> <p>この研究により当院に通院されている方の個人情報が明らかになることはありません。</p>
倫理面での配慮	<p>この研究は、ヒトを対象とする医学系研究に関する倫理指針(文部科学省、厚生労働省)を守って行います。また、「京都大学大学院医学研究科・医学部及び京都大学医学部 附属病院医の倫理委員会」の承認と病院長の許可を受けて行います。</p>
拒否権の保証について	<p>この研究実施については京都大学整形外科学教室のホームページ上に公表し、研究への参加拒否について相談窓口への申し出により、研究対象者からは除外いたします。</p>
結果の公表について	<p>この研究によって成果が得られた場合は、国内外の学術集会・学術雑誌などで公表します。その際にも、ご提供いただいた方の個人情報が明らかになることはありません。</p>
研究組織	<p>京都大学医学部附属病院整形外科</p>
研究のお問い合わせ先ならびに苦情等の窓口	<p>京都大学医学部附属病院 総務課 研究推進掛 trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp 連絡先住所:〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 電話番号:075-751-4899</p> <p>京都大学大学院医学研究科リハビリテーション科 准教授 池口良輔 連絡先住所:〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 電話番号:075-751-3111</p>

研究者からの一言	この研究で、キーンベック病に対する治療法を確立し、今後の治療に生かして行きたいと考えております。研究にご理解いただきますようお願いいたします。
----------	---